

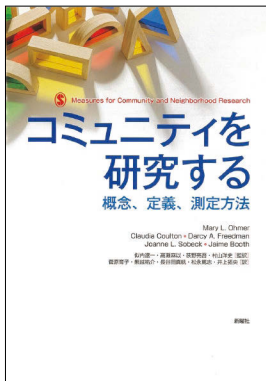
今月の3冊 プラス +1



保健活動で使える! ナッジ 押さえておくべき基本と実践例

著：高橋勇太、村山洋史、竹林正樹
発行：医学書院
定価：2640 円（本体 2400 円＋税 10%）

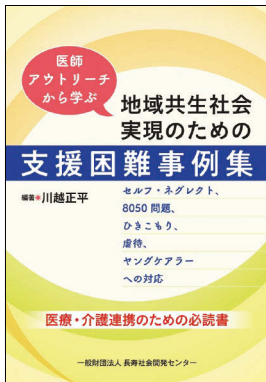
ナッジは、心理特性に寄り添い、科学的に行動変容を促すアプローチである。人の行動を望ましい方向にそっと後押しする手法で、保健活動とも相性がいい。本書では、保健師活動をしていく上で押さえておくべきナッジの基本的知識、取り入れる際の具体的な方法やポイントを、活用事例の紹介や Q&A を交えて解説する。



コミュニティを研究する 概念、定義、測定方法

著：Mary L. Ohmer、Claudia Coulton、Darcy A. Freedman、
Joanne L. Sobek、Jaime Booth
監訳：似内遼一、高瀬麻以、荻野亮吾、村山洋史
訳：菅原育子、熊越祐介、長谷田真帆、松永篤志、井上拓央
発行：新曜社 定価：9350 円（本体 8500 円＋税 10%）

さまざまな地域で、住環境の改善、生活の質の向上を目的とした街づくり活動が展開されている。しかし次の局面に進むには、課題を可視化し、客観的に評価していく必要がある。本書では、近隣地域やコミュニティの評価・測定法を体系的に解説。地域コミュニティにおける活動を見つめ直すきっかけになる 1 冊。



医師アウトリーチから学ぶ 地域共生社会実現のための支援困難事例集

セルフ・ネグレクト、8050 問題、ひきこもり、虐待、ヤングケアラーへの対応
編著：川越正平
発行：長寿社会開発センター
定価：3080 円（本体 2800 円＋税 10%）

地域で起こる困難案件 16 事例について、支援の進め方、基本的知識とアプローチのためのノウハウ、事例全体像の把握、早期発見、早期介入のタイミングなど、細かい経過とともに解説。地域で働く支援者で、対応力の強化、そして専門職との協働の力量向上を目指す人にはうってつけの 1 冊。

手軽な
+1



よみがえる天才 9 ナイチンゲール

著：金井一薫 発行：筑摩書房
定価：990 円（本体 900 円＋税 10%）

ナイチンゲールは、イメージが固定化されている偉人の一人ではないだろうか。19 世紀の英国で統計学を駆使し感染症予防対策を訴え、病院の構造を見直し新しい病室のあり方を提案。また看護師の地位確立に奔走するなど、目の前の問題に立ち向かい改革に生きた知られざる姿が本書により浮き彫りになる。